

消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

令和4年刊行

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもつて未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげるため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詞 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンバス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー！

平成十九年三月三十一日 制定

は じ め に

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し^{いみず}射水市となりました。

この年報は、射水市消防の現況と令和3年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

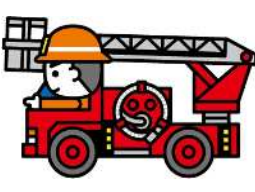
令和4年6月

射 水 市 消 防 本 部

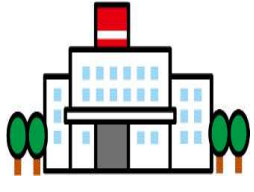
射水市消防ミニ概要

令和4年4月1日現在

	本部・署所	消防職員数	消防団員数	予算
消防機構				 (令和4年度当初予算)
予算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 112 定員 115	実員 676 定員 757	市一般会計予算 38,250,000千円 消防費 1,280,103千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,248 防火水槽 623

令和3年統計	火災件数	救急出動件数	救助出動件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	8件 (うち建物火災7件)	3,248件	36件	4,944件 (うち携帯電話 2,035件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予防				
自主防災	3,501施設	579施設	防火対象物 179回 危険物施設 308回 (R3年度中)	幼・少年消防クラブ 44 女性防火クラブ 7 私設・自主消防団 29

目次

○射水市消防ミニ概要

総括編

- 1 射水市の概況
 - (1) 位置及び面積……………1
 - (2) 市域の変遷及び人口の推移……………2
 - (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較……………2
 - (4) 消防予算額と人口関係……………2
- 2 射水市消防の誕生
 - (1) 消防の起源……………2

総務編

- 1 組 織
 - (1) 組織図……………3
 - (2) 消防力の現有……………3
 - (3) 消防庁舎……………4～5
 - (4) 事務分掌……………6～8
 - (5) 消防相互応援協定の状況……………9
- 2 人 事
 - (1) 職員配置状況……………10
 - (2) 階級別年齢状況……………11
 - (3) 階級別勤続年数状況……………11
 - (4) 特殊技能資格取得状況……………12
 - (5) 諸手当状況……………12
 - (6) 消防関係表彰状況……………13
 - (7) 教養・研修状況……………14
- 3 通 信
 - (1) 無線局の現況……………15～16
 - (2) 通信施設系統図……………17
 - (3) 119 番着信状況……………18
 - (4) 消防テレホンガイド利用状況……………18
 - (5) 最近 5 年間の災害 119 番着信状況……………18
 - (6) 火災警報・注意報発令状況……………18

予 防 編

- 1 防火対象物
 - (1) 防火対象物の状況……………19
 - (2) 予防査察と防火管理の状況……………20
 - (3) 消防用設備等の設置状況……………21
 - (4) 建築同意事務処理件数……………22
 - (5) 予防関係届出状況……………22
- 2 危険物
 - (1) 危険物施設状況……………23
 - (2) 危険物規制事務の状況……………24
 - (3) 危険物施設別法規制……………25
- 3 広 報
 - (1) 広報活動状況……………26
 - (2) 住宅防火診断等の結果……………26

警 防 編

1 消防機関の出動	
(1) 災害等出動状況	27
2 機械及び施設	
(1) 消防車両の現況	28～29
(2) 特殊資器材の保有状況	30
(3) 消防水利の現況	31

統 計 編

1 火災統計	
(1) 最近 5 年間の火災概要	32
(2) 令和 3 年中の火災概要	33
(3) 出火原因別火災発生状況	34
(4) 火災による死傷者状況	35
2 救急統計	
(1) 最近 5 年間の救急概要	36
(2) 令和 3 年中の救急概要	37
(3) 医療機関別搬送人員状況	38
(4) 救急隊員の行った応急処置状況	39
3 応急手当普及啓発	
(1) 最近 5 年間の救命講習受講者数	40
(2) 対象者別受講状況	40
(3) 修了証交付状況	40
4 救助統計	
(1) 最近 5 年間の救助概要	41
(2) 事故種別救助活動状況	41

消 防 団 編

1 消防団組織図	42
2 階級別年齢状況	43
3 報酬・手当状況	44
4 在職年数状況	44
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	
(1) 消防団員の職業構成	44
(2) 就業形態別の状況	44

自 主 防 災 組 織 編

1 射水市危険物安全協会の現況	
(1) 会員数	45
(2) 活動概要	45
2 私設消防団等の現況	46
3 消防クラブの現況	
(1) 幼年消防クラブ	47
(2) 少年消防クラブ	47
4 女性防火クラブの現況	48
5 防火推進員会の現況	48

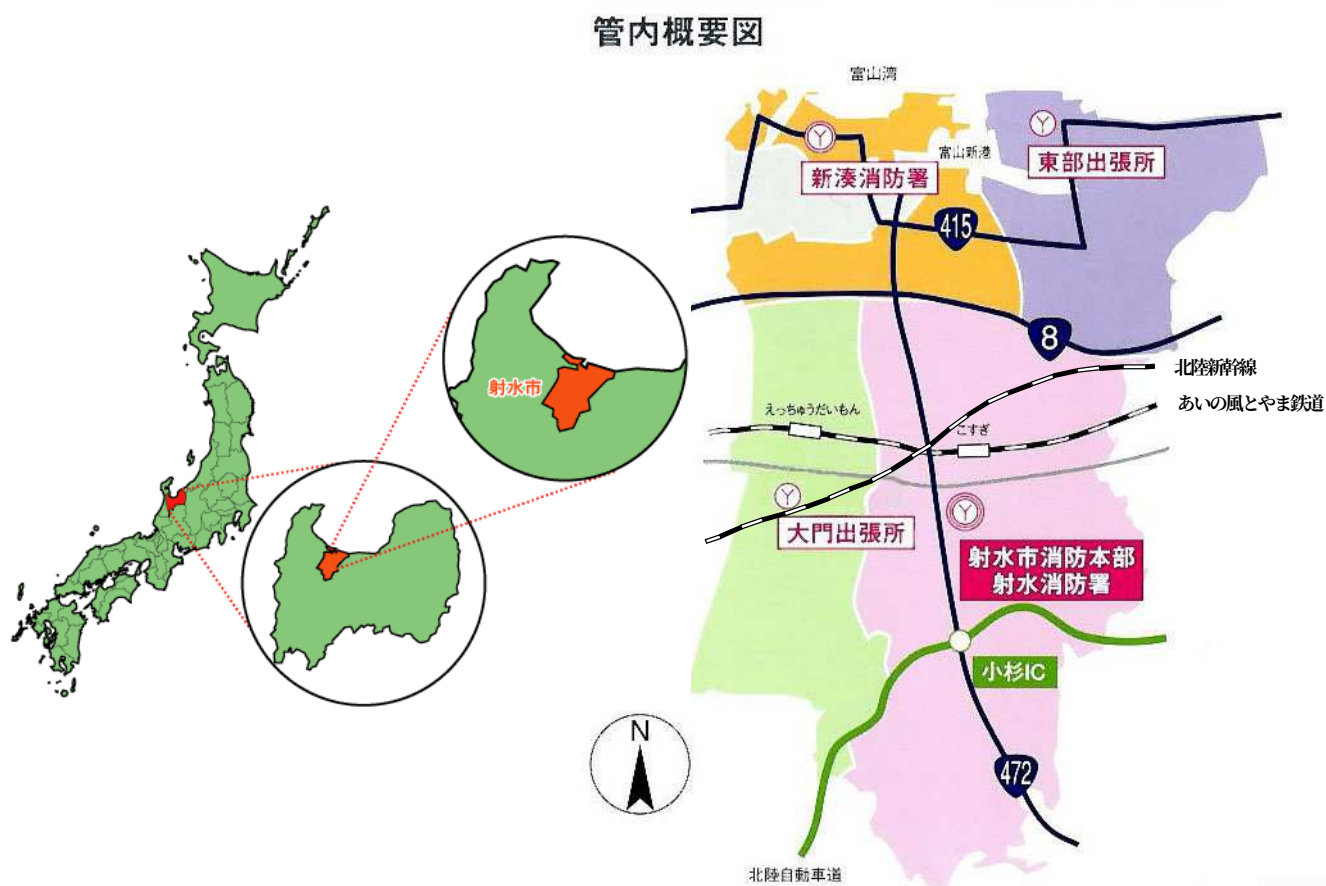
総 括 編

1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面 積 km ²	距 離 (km)		位 置		
	東 西	南 北	方 位	地 名	経 緯 度
109.44	10.9	16.6	東 端 西 端 南 端 北 端	本 江 西 広 上 水 上 谷 庄西町一丁目	東経137°11' " 137°02' 北緯 36°38' " 36°47'



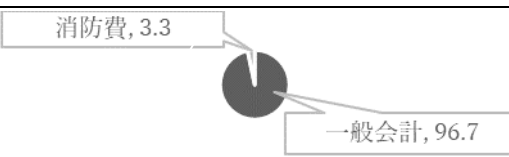
(2) 市域の変遷及び人口の推移（平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。）

令和4年4月1日現在

年 度	人 口(人)	世 帯 数(世帯)
平成30年度	93,343	34,768
令和元年度	92,867	35,225
令和2年度	92,689	35,809
令和3年度	92,130	36,125
令和4年度	91,458	36,162

※ 平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

年度 種別	令和4年度 (当初予算)	
一 般 会 計	38,250,000千円	
消 防 費	1,280,103千円	
比 率	3.3%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人 口 (人)	市民1人あたり の消防費(円)	世 帯 数 (世帯)	1世帯あたり の消防費(円)
令和4年度	1,280,103	91,458	13,997	36,162	35,399

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年（1609年）、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

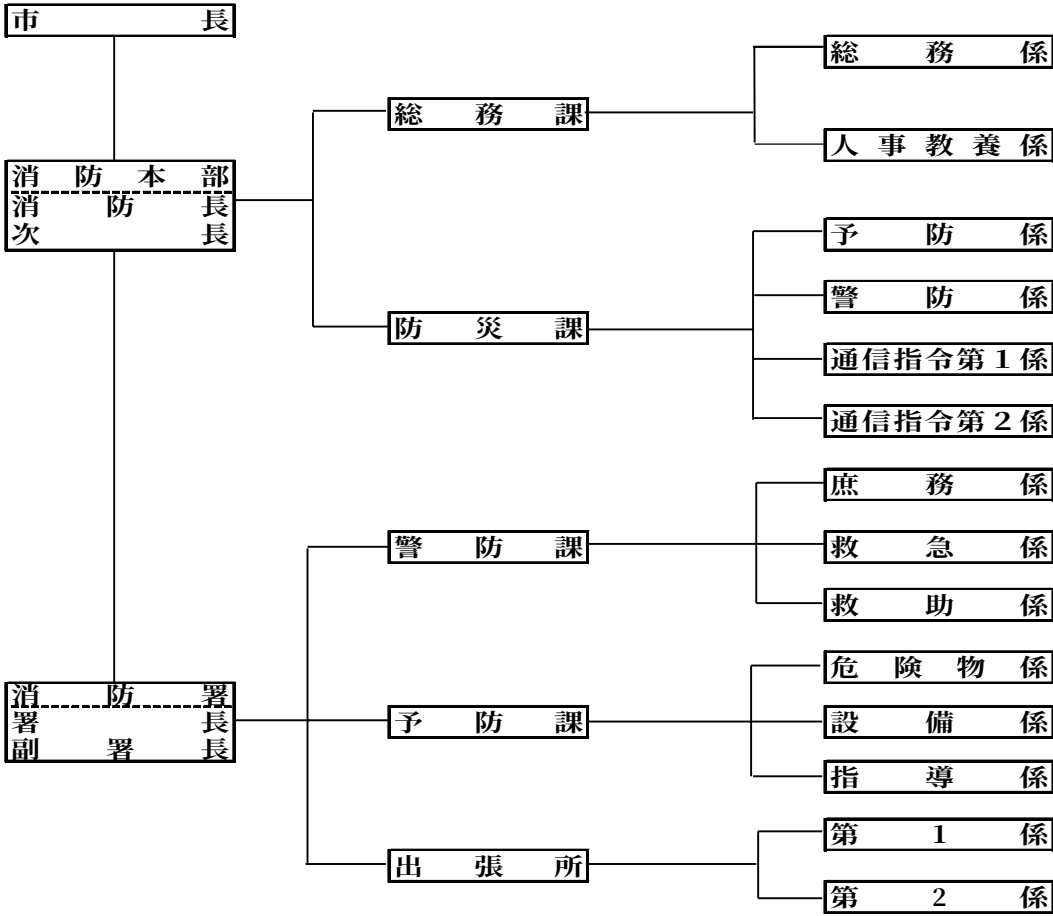
射水市消防本部の設置は、市町村合併（1市3町1村）の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

総務編

1 組 織

(1) 組織図

令和4年4月1日現在



(2) 消防力の現有

令和4年4月1日現在

区 分		現 有	区 分		現 有	
消防本部・署	消 防 署	2	消防団	屯 所	2 6	
	出 張 所	2		消 防 団 員	6 7 6	
	消 防 職 員	1 1 2			消 防 ポ ン プ 自 動 車	2 6
	消防ポンプ自動車	7				
	は し ご 自 動 車	1	消防水利	消 防 水 利 (消 火 栓) (防 火 水 槽)	1 , 2 4 8 6 2 3	
	化 学 消 防 車	1				
	大型化学高所車	1				
	泡 原 液 搬 送 車	1				
	救 急 自 動 車	5				
	救 助 工 作 車	2				
	指 揮 車	2				

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署

〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代 表 電 話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 E メール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷 地 面 積	庁 舎 4,960m ² 訓練場 5,284m ²
建 築 構 造	鉄骨造 3 階建（一部平屋建）
付 帯 設 備	通信塔（高さ地上45m）
庁 舎 延 面 積	2,906.90m ²
訓 練 塔 概 要	A塔 5 階建127.59m ² B塔 3 階建240.00m ² C塔 3 階建132.00m ²

射水消防署大門出張所

〒939-0234 射水市二口1081番地



代 表 電 話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷 地 面 積	1,998.29m ²
建 築 構 造	鉄骨造 2 階建（一部平屋建）
庁 舎 延 面 積	575.74m ²

新湊消防署

〒934-0011 射水市本町二丁目13番1号



代 表 電 話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷 地 面 積 4,133.98 m²

建 築 構 造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積 2,396.42 m²

訓 練 塔 概 要 鉄骨造2階建270.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225 射水市草岡町二丁目52番地



代 表 電 話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

平成30年12月10日大規模改修

敷 地 面 積 2,386.50m²

建 築 構 造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積 587.02m²

(4) 事 務 分 掌

ア 消 防 本 部

総 務 課	総務係	1 公印の管守に関すること。 2 予算、決算及び経理に関すること。 3 物品の購入、出納及び保管に関すること。 4 財産等の維持管理に関すること。 5 文書の収受発送に関すること。 6 条例、規則、規定等の制定改廃に関すること。 7 補助事業に関すること。 8 団員の組織に関すること。 9 消防団の会議に関すること。 10 消防団の研修、服務に関すること。 11 消防協会に関すること。 12 その他消防団に関すること。 13 その他他課係の主管に属しない事務に関すること。
	人事教養係	1 職員及び団員の人事・教養に関すること。 2 職員及び団員の福利厚生に関すること。 3 職員及び団員の給貸与品に関すること。 4 職員及び団員の公務災害補償に関すること。 5 職員及び団員の表彰に関すること。 6 消防職員委員会に関すること。
防 災 課	予防係	1 危険物の許認可及び届出に関すること。 2 石油コンビナートに関すること。 3 危険物統計に関すること。 4 建築物の許認可及び同意に関すること。 5 予防業務の指導、規制に関すること。 6 火災統計に関すること。 7 幼年・少年消防クラブ等の指導に関すること。
	警防係	1 災害の警戒及び防ぎょ計画に関すること。 2 総合防災訓練に関すること。 3 消防施設整備計画に関すること。 4 消防計画に関すること。 5 救急・救助業務統計に関すること。 6 防災会議等関係機関との連絡調整に関すること。 7 消防機械及び装備の整備に関すること。 8 消防水利に関すること。
	通信指令 第1係 第2係	1 火災・救急・救助出動の指令管制に関すること。 2 気象警報等の発令に関すること。 3 通信施設等の維持管理に関すること。 4 消防統計に関すること。 5 災害弱者等の支援情報に関すること。 6 消防相互応援協定に関すること。 7 消防施設整備計画に関すること。 8 消防用水、水道の断滅水、道路工事又は占有の届出に関すること。

イ 消 防 署

警防課	庶務係	1 公印の管守に関すること。 2 予算及び経理に関すること。 3 財産等の維持管理に関すること。 4 文書の収受発送に関すること。 5 職員及び団員の庶務に関すること。 6 消防水利の維持管理に関すること。
	救急係	1 救急対策に関すること。 2 救急技術の指導及び訓練に関すること。 3 救急資器材の維持管理に関すること。 4 医療機関との連絡調整に関すること。 5 救急統計に関すること。 6 応急手当の普及啓発に関すること。
	救助係	1 救助対策に関すること。 2 救助技術の指導及び訓練に関すること。 3 救助統計に関すること。 4 消防機械装備の維持管理に関すること。 5 消防訓練及び消防操法に関すること。 6 警防計画（防ぎょ計画）に関すること。 7 水難救護に関すること。 8 消防警備に関すること。 9 自主防災組織の指導育成に関すること。
予防課	危険物係	1 危険物の許認可及び届出に関すること。 2 危険物取扱者に関すること。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関すること。 4 石油コンビナートに関すること。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関すること。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関すること。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関すること。
	設備係	1 建築物の許認可及び同意事務に関すること。 2 消防用設備等の届出及び検査に関すること。 3 消防設備士に関すること。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関すること。 5 防火（防災）管理者及び消防計画に関すること。 6 消防用設備等点検結果報告に関すること。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関すること。 8 防火対象物の使用届出に関すること。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関すること。

予防課	指導係	1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ及び女性防火クラブ等の指導育成に関すること。 5 危険物安全協会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙及び火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
出張所		1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画・防ぎょ計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協 定 の 内 容
富山県市町村消防相互応援協定	S 4 4 . 2 . 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎょのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎょに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 4 8 . 5 . 1 7	協定関係市町（9関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 5 4 . 1 1 . 1	協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 1 6 . 4 . 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎょが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 1 7 . 1 1 . 2 8	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から高岡砺波スマート IC 上り線は射水市消防本部 高岡砺波スマート IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部
集団救急相互応援協定	H 2 7 . 1 0 . 1	協定関係市町（2市1組合） ・高岡市 ・氷見市 ・砺波地域消防組合消防本部
消防に関する業務協定	H 2 9 . 1 2 . 2 0	協定（伏木海上保安部） ・射水市沿岸海域及びその沿岸部で災害が発生した場合、相互が協力して消火、捜索、救助等を実施する。

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

令和4年4月1日現在

階 級 組 織		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消防 職員	小 計
消 防 本 部	消 防 長		1							1
	消 防 次 長			1						1
	総務課	課長・課長補佐		1		1				2
		総 務 係				1		1		2
		人 事 教 養 係							1	1
		派 遣				1	1		4	6
	防災課	課長・課長補佐		1		1				2
		予 防 係				1	1			2
		警 防 係				1	1			2
		通信指令第1係				1	2		1	4
		通信指令第2係				1	3			4
	小 計		1	3		8	8	1	5	1
射 水 消 防 署	署 長			1						1
	副 署 長				1					1
	警防課	課長・主幹・課長補佐			2	1				3
		庶 務 係				1	1	1	1	4
		救 急 係				1	2	2		5
		救 助 係				1	1		2	4
	予防課	課長・主幹・課長補佐			1(1)	1				2(1)
		危 険 物 係				1	1	1	1	4
		設 備 係				1	1	3		5
		指 導 係				1	1		2	4
	大門出張所	所長・所長代理			(1)	1				1(1)
		第 1 係				1	2	1	1	5
		第 2 係				1	2		1	4
	小 計			1	4(2)	11	11	8	8	
新 湊 消 防 署	署 長			1						1
	副 署 長				1					1
	警防課	課長・主幹・課長補佐			2	1				3
		庶 務 係				1	1	1	1	4
		救 急 係				1	2	1		4
		救 助 係				1	1	1	1	4
	予防課	課長・主幹・課長補佐			1(1)	1				2(1)
		危 険 物 係				1	3	1		5
		設 備 係				1	2		1	4
		指 導 係				1	1	1	1	4
	東部出張所	所長・所長代理			(1)	1				1(1)
		第 1 係				1	2		2	5
		第 2 係				1	1		2	4
	小 計			1	4(2)	11	13	5	8	
合 計		1	5	8(4)	30	32	14	21	1	112
条 例 定 員		115								

※ 欄の()は兼任。

※ 富山県消防学校及び富山県防災航空センターへの派遣者を含む。

※ 射水市への出向者及び高岡市消防本部への派遣者は含まない。

(2) 階級別年齢状況

令和4年4月1日現在

階 級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 職 員	合 計
20 歳 未 満							5		5
20 歳以上～25 歳未満							3		3
25 歳以上～30 歳未満						10	13		23
30 歳以上～35 歳未満					13	4			17
35 歳以上～40 歳未満				3	16				19
40 歳以上～45 歳未満				7	1				8
45 歳以上～50 歳未満			2	14				1	17
50 歳以上～55 歳未満		3	6	4	1				14
55 歳 以 上	1	2		2	1				6
合 計	1	5	8	30	32	14	21	1	112
平 均 年 齢 (歳)	57.6	54.5	51.0	46.8	36.5	29.4	24.4	47.4	38.7

(3) 階級別勤続年数状況

令和4年4月1日現在

階 級 年 数	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 職 員	合 計
5 年 未 満							11		11
5 年以上～10 年未満					4	12	10		26
10 年以上～15 年未満					17	2			19
15 年以上～20 年未満				2	9				9
20 年以上～25 年未満				11	1			1	13
25 年以上～30 年未満			4	9	1				14
30 年以上～35 年未満		3	4	7					11
35 年 以 上	1	2		1	2				6
合 計	1	5	8	30	32	14	21	1	112
平 均 勤 続 年 数 (年)	35.0	34.6	29.5	25.8	15.5	7.9	3.7	25.0	17.2

(4) 特殊技能資格取得状況

令和4年4月1日現在

種 別			取 得 者 数
車 両	大 型 （ 普 通 ）		8 8
	中 型		4
	準 中 型		8
	普 通		1 2
2 級 小 型 船 舶 操 縦 士			2 8
潜 水 士			3 3
自 整 動 備 車 士	2級	ガ ソ リ ン	1
		デ ィ ー ゼ ル	1
無 線 技 士		第 2 級	9 6
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習			7 0
玉 掛 技 能 講 習			9 1
ガ ス 溶 接 作 業 者			1 0
タンク底部板厚測定講習			3
特定化学物質等作業主任者			6

種 別			取 得 者 数
救 急 救 命 士			4 2
認 定	気 管 挿 管		2 3
	薬 剤 投 与		3 3
救 急 隊 員	標 準 課 程		5 9
	Ⅱ 課 程		5
	応 急 手 当 指 導 員		8 4
	外傷セミナー受講者 (JPTEC)		8 0
	集団災害研修受講者 (MCLS)		3 2
危 険 物 取 扱 者	甲 種		2
	乙 種		8 6
	丙 種		9
消 防 設 備 士 乙 種	6 類		1 1
	7 類		0
予 防 技 術 検 定		防 火 査 察	4 4
		消 防 用 設 備	1 7
		危 険 物	2 7

(5) 諸手当状況

令和4年4月1日現在

手 当	単位	金 額		手 当	単位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300 円	潜 水 業 務	1回	潜 水 隊 員	1,500 円
		そ の 他 隊 員	200 円	海 上 危 険	1回	隊 員	1,000 円
救 急 出 場	1回	救 急 救 命 士	500 円	災 害 業 務	日額	緊急消防援助 隊派遣隊員	500 円
		救 急 救 命 士 (不搬送時)	200 円	防 疫 等 作 業	日額	厚生センター から依頼があり、新型コロナウイルス感 染が疑われる者(濃厚接触者を含む)を 搬送した場合	3,000 円 (重傷者) 4,000 円
		そ の 他 隊 員	200 円				

(6) 消防関係表彰状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

表彰者とその種別		被表彰者	消防 吏員	元 吏 消 防 員	消 防 団 員	元 団 消 防 員	一 般 人	団 体
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章					4		
	危険業務従事者叙勲瑞宝双光章			1				
消 防 庁 長 官	功 勞 章				1			
	永 年 勤 続 功 勞 章		2		3			
県 知 事	顕 功 章							
	功 績 章		1		3			
	精 勤 章				6			
	無 火 災 表 彰							7
	現 場 表 彰				2 3			
	退 職 消 防 団 員 報 償					7		
	感 謝 状							1
市 長	市 政 功 勞				3			
日本消防協会会長	功 績 章				3			
	精 績 章				5			
	勤 続 章		1		9			
県消防協会会長	功 績 青 花 章				4			
	功 績 黄 花 章				4			
	勤 続 緑 花 章		6		2 1			
	勤 続 銀 章				3 1			
	赤 色 章				2			
	青 色 章				1			
	黄 色 章				1			
	永 年 勤 続 退 職 者 感 謝 状			1	2 7			
全国消防長会	永 年 勤 続 功 勞		6					
	特 別 功 勞		1					

(7) 教養・研修状況

令4年3月31日現在

区 分 \ 年 度		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	計
消防 大学 校	新任消防長科						
	予防科						
	火災調査科					1	1
	新任教官科	1			1		2
	幹部科	2	1				3
県 消防 学校	初任科	4	2	2		3	11
	警防科	2	2	2	2		8
	救急科	3	2		1	1	7
	救助科	2		2		2	6
	予防査察科		2		2		4
	特殊災害科		2		2		4
	火災調査科	2		2		2	6
	危険物科	2		2		2	6
	初級幹部科		2		2		4
	中級幹部科	2		2		2	6
	上級幹部科		2		2		4
	水難救助科		2		2		4
	自然災害科					2	2
	機関員養成講習	4	3	4	4	4	19
そ の 他	救急救命研修所			1	1		2
	指導救急救命士講習						
	救命士追加講習(2処置)	5	5	3			13
	玉掛技能講習	2	2	1			5
	小型移動式クレーン運転技能講習	2	2	3	3	2	12
	二級小型船舶操縦士技能講習	1	1	1	1		4

3 通 信

(1) 無線局の現況

本部・署所

令和4年4月1日現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波								出力	備考
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
本部	いみずほんぶ	基地局	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	第1装置
											〃	第2装置
											〃	第3装置
											〃	第4装置
											〃	第5装置
											〃	第6装置
射水	いみず しき	1	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	指揮車
	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	普通ポンプ車
	〃	2	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	水槽付ポンプ車
	〃 かがく	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	化学車
	〃 はしご	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	梯子車
	〃 きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	救助工作車
	〃 はんそう	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	搬送車
	〃 しえん	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	支援車
	〃 ささつ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	査察車
	〃 〃	2	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	〃 きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	高規格救急車
	〃 〃	3	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	〃 101~114		○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型
大門	いみず	3	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	〃 きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	高規格救急車
	〃 201~204		○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型
新湊	いみず しき	2	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	指揮車
	〃	4	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	水槽付ポンプ車
	〃	5	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	普通ポンプ車
	〃	7	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	普通ポンプ車
	〃 きゅうじょ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	救助工作車
	〃 げんえき	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	泡原液搬送車
	ぼうそういみずしょうぼう	2								○	〃	〃
	いみず ささつ	3	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	査察車
	〃 きゅうきゅう	4	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	高規格救急車
	〃 しんみなとしょうぼう	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	卓上型
	〃 301~312		○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型
東部	ぼうそういみずしょうぼう103									○	〃	〃
	いみず	6	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	〃 きゅうきゅう	5	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	高規格救急車
	〃 こうしょ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	屈折放水塔車
	ぼうそういみずしょうぼう	1								○	〃	〃
	いみず 401~404		○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型
	ぼうそういみずしょうぼう101, 102									○	〃	〃

実装波
(デジタル) ①活動波 1
②活動波 2
③活動波 3
④主運用波

⑤統制波 1 (アナログ) ⑧防災相互波
⑥統制波 2
⑦統制波 3

消防団

令和4年4月1日現在

配置	呼び出し名称		種別	実装波							出力	備考
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
北部方面団	ほうじょうづ	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	しんみなと	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しょうせい	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つかはら	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	つくりみち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かたぐち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しちみ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほりおか	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	えびえ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ほんごう	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
南部方面団	ひばり	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	さんが	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	はしげじょう	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	かなやま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	おうご	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	くろがわ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	いけだ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	たいこうやま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	なかみなみたいこうやま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	だいもん	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	くした	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	あさい	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	みとだ	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	ふたくち	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	おおしま	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃
	しも	〃	1	○	○	○	○	○	○	○	〃	〃

実装波

(デジタル) ①活動波 1
 ②活動波 2
 ③活動波 3
 ④主運用波

⑤統制波 1
 ⑥統制波 2
 ⑦統制波 3

(3) 119番着信状況

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	0	10	0	4	1	0	0	0	0	5	0	1	21
救 急	287	226	242	259	271	270	263	275	231	278	269	314	3,185
救 助	2	1	1	6	0	1	3	1	3	2	4	2	26
警戒等	4	1	5	4	6	9	3	11	3	3	15	3	67
他市転送	12	9	7	7	11	9	12	11	11	15	8	10	122
間違い	33	27	35	46	37	29	34	25	17	27	38	19	367
いたずら	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	135	82	143	87	76	108	82	61	78	95	116	91	1,154
合 計	473	356	433	414	403	426	397	384	343	425	450	440	4,944
119FAX	0	1	2	1	4	0	0	1	2	1	2	6	20

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
消防テレホン ガイド受信数	632	863	600	952	1,035	782	412	424	693	1,143	743	533	8,812

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

	年		平成29年		平成30年		平成31年		令和2年		令和3年	
	災害種別			計		計		計		計		計
固定電話	火	災	8	845	13	851	2	553	7	590	2	507
	救	急	777		791		529		543		463	
	救	助	11		14		7		6		3	
	警	戒 等	49		33		15		34		39	
IP電話	火	災	10	1,176	15	1,248	4	1,224	7	1,190	6	1,378
	救	急	1,154		1,216		1,206		1,175		1,362	
	救	助	3		1		4		3		6	
	警	戒 等	9		16		10		5		4	
携帯電話	火	災	11	1,097	27	1,251	13	1,260	28	1,178	13	1,414
	救	急	1,030		1,170		1,206		1,111		1,360	
	救	助	19		14		11		12		17	
	警	戒 等	37		40		30		27		24	
合 計			3,118		3,350		3,037		2,958		3,299	

(6) 火災警報・注意報発令状況

火 災 注 意 報 発 令	7 回
火 災 警 報 発 令	0 回

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

令和4年4月1日現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m ² 以上)	中 高 層 建 築 物						
				3 階	4 階	5 階	6 階	7 階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	8		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	79	3						3
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	8			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	二	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	7	1						1
	ロ	飲食店	75	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	155	9	1					10
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	14	3				2		5
	ロ	寄宿舍・下宿又は共同住宅	432	86	46	21	2	5		160
6	イ	病院・診療所又は助産所	63	7	4	2		1		14
	ロ	老人短期入所施設等	47	5	2			1		8
	ハ	老人サービスセンター等	73	1	1					2
	二	幼稚園・特別支援学校	4	1						1
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	90	23	13	1		1	1	39
8		図書館・博物館・美術館	7							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5							
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	130	2			1	1		4
12	イ	工場又は作業場	833	47	9	2	1	1		60
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	65	1		1				2
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	650	15	6					21
15		全各号に該当しない事業場	611	65	11	9	3			88
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	91	28	6	3	2			39
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	47	10	2					12
17		文化財	2							
合 計			3, 501	313	102	40	9	12	1	477

(2) 予防査察と防火管理の状況

令和4年4月1日現在

令別表区分 区 分			査察 件数	防 火 管 理 者			消 防 計 画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	4	6		6	100	6	100
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場	15	45	18	40	63. 5	39	61. 9
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ							
	ロ	遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ール	4	8		8	100	8	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	二	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2	7	1	7	87. 5	6	75. 0
	ロ	飲 食 店	5	32	37	41	59. 4	37	53. 6
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	26	71	34	70	66. 7	67	63. 8
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	1	11	1	11	91. 7	11	91. 7
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅		29	2	20	64. 5	21	67. 7
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	18	2	18	90	18	90
	ロ	老人短期入所施設等	10	42		41	97. 6	41	97. 6
	ハ	老人サービスセンター等	30	39	7	46	100	46	100
	二	幼稚園・特別支援学校	4	4		4	100	4	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	6	40	3	40	93	38	88. 4
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館	4	2	3	4	80	4	80
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの		1		1	100	1	100
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	4	1	4	80	4	80
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	10	68	54	36	29. 5	29	23. 8
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	18	114	3	110	94	92	78. 6
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	1	3	2	4	80	4	80
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉 庫	8	31	4	29	82. 9	25	71. 4
15		全各号に該当しない事業所	12	72	22	89	94. 7	79	84. 0
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	14	53	6	37	62. 7	33	55. 9
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	3	2	1	20	1	20
17		文 化 財	2		2	1	50	1	50
合 計			179	703	201	668	73. 9	615	68

(3) 消防用設備等の設置状況

令和4年4月1日現在

消防用設備等 令別表区分			屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する	火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					7				5		8		
	ロ	公会堂又は集会場	9	1				45		5	53	2	72			
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ						1						1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			8				6		8	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2					5				1	2	8		
	ロ	飲食店						22				29	4	72		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	11	4	1		1	76				40	1	142		3
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	4					17		8	2	1	18	2		
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	7		1		1	56		6	12	97	25	6	1	
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	6	1			32		11	8	4	64	2	2	
	ロ	老人短期入所施設等	1	46	1			47		47	13	6	47	1	3	
	ハ	老人ディサービスセンター等	8	4				56		28	14	2	75			
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					4					4			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	49		1		2	83	1	13	25	9	22	2	3	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3				4		5		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1					1				1		1		
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						3						5		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1			50		14	2	1
12	イ	工場又は作業場	136		50	3	62	482				5	6	133	1	28
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫又は駐車場			7		1	17				1	1	5		
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫														
14		倉庫	99		5		29	311				64	5	79		12
15		全各号に該当しない事業所	40		11	1	9	191	2	12	13	30	159	1	9	
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	11	9	3		1	58	2	9	5	28	68	1	2	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	6		1		5	24				1	4	18		1
17		文化財						2						1		
合計（対象物）			400	71	85	4	113	1,558	6	139	352	202	1,054	19	65	

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳 \ 年 度		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
新	築	224	133	157	107	113
増	築	41	44	35	19	28
改	築	2		1	3	
移	転	1		2		
用 途 変 更			5	4		2
そ の 他						
合 計		268	182	199	129	143

(5) 予防関係届出状況

区 分 \ 年 度		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
消 防 法	防火管理者選（解）任	174	174	77	118	120
	消防計画作成（変更）	205	205	106	159	168
	消 防 用 設 備 等	394	394	206	356	276
	消防用設備等点検結果報告	657	657	423	729	868
	圧縮アセチレンガス等	14	14	19	15	31
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	110	110	89	100	97
	炉 ・ ポ イ ラ ー	25	25	8	19	23
	ヒートポンプ冷暖房機	3	3	8	1	
	乾燥設備、サウナ設備	7	7	2	2	8
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機					
	発電、変電、蓄電池設備	46	46	24	55	47
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少 量 危 険 物	51	51	32	18	45
	指 定 可 燃 物	13	13	5	13	19
	火災とまぎらわしい煙	66	66	23	26	68
	煙火打上げ、仕掛け	16	16	11	6	9
	催 物 開 催	24	24	14	3	10
	用水、水道の断水、減水	3	3	7	4	
	道路使用、工事及び露店開設	299	299	321	194	304
	例 外 適 用	19	19	5	7	10
合 計		1,953	2,126	1,372	1,825	1,977

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

令和4年4月1日現在

製造所等 倍 数 等		製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地下 タンク	簡易 タンク	移動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般	
倍 数 別	5 倍以下		33	17	5	32	2	83	7	5			40	224
	5 倍を超え 10 倍以下	2	21	22	2	28		1	1	7			27	111
	10 〃 50 〃	5	9	42		14		4	1	46			15	136
	50 〃 100 〃		5	15		4		6		5			3	38
	100 〃 150 〃	1		4						6				11
	150 〃 200 〃			4		1				10				15
	200 〃 1000 〃	2	3	6				2		14				27
	1000 〃 5000 〃	1	1	1									2	5
	5000 倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		11	74	119	7	79	2	96	9	93		1	88	579
類 別	第 1 類		2											2
	第 2 類	2	3											5
	第 3 類		1	1										2
	第 4 類	6	64	118	7	79	2	96	9	93		1	85	560
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	3	4										3	10
合 計		11	74	119	7	79	2	96	9	93		1	88	579

(2) 危険物規制事務の状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

製造所等 法規制等		製造所	貯蔵所							取扱所				その他	合計
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般		
許可	設置	1	2					5							8
	変更	11	12	11				1		7			34		76
完成検査 前検査	溶接														
	水張・水圧			1											1
完成検査	設置	1	6					5	1						13
	変更	9	11	11				1		7			29		68
仮貯蔵・仮取扱														62	62
仮使用		7	3	1						5			29		45
氏名・名称・住所変更		1	12	24		16	1	2	2	21		1	21		101
種類・数量変更			11										4		15
廃止			1	5		8		5			1		3		23
保安監督者選任・解任		3	14	20		3				18		1	12		71
工事施工		4		12				3		2			268		289
予防規程制定・変更		1								5					6
公安委員会通報		2	1										4		7
譲渡・引渡				1				1							2
使用休止・再開		1		3		3		1		1					9
施設変更		7	3	8				4		30			33		85
保安検査															
立入検査	施設数	4	9	26	1	14		93	4	53	1		33	57	295
	延回数	4	9	28	1	16		102	4	53	1		33	57	308
	延人員	20	32	101	4	46		315	8	107	2		97	175	907

(3) 危険物施設別法規制

令和4年4月1日現在

法規制等 製造所等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要する施設	保安検査を要する施設	定期点検を要する施設
製造所		11	11	4	9		9
貯蔵所	屋内貯蔵所	74	64		2		6
	屋外タンク貯蔵所	119	119		17	7	17
	屋内タンク貯蔵所	7					
	地下タンク貯蔵所	79	10				79
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	96					96
	屋外貯蔵所	9					
	小計	386	195		19	7	198
取扱所	給油取扱所	93	93		31		91
	販売取扱所						
	移送取扱所	1	1	1	1	1	1
	一般取扱所	88	60	3	19		20
	小計	182	154	4	51	1	112
合計		579	360	8	79	8	319
事業所の数		231					

3 広 報

(1) 広報活動状況

年 度 活 動 内 容	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
防 火 教 室	54	29	27	19	19
防 火 パ レ ー ド	4	2	0	3	2
巡 回 広 報	565	367	136	364	215
避 難 訓 練	511	334	148	123	332
初 期 消 火 訓 練	437	284	147	119	330
合 計	1,571	1,016	458	628	886

(2) 住宅防火診断等の結果

年 度 区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調 査 自 治 会 数	255	147	14	0	0
調 査 戸 数	2,539	1,620	202	0	0
指 示 事 項	ガ ス 関 係	14	18	6	0
	石 油 関 係	12	18	3	0
	暖 房 器 具	14	3	3	0
	そ の 他	1,439	794	97	0
合 計	1,479	833	109	0	0

令和2、3年度については、新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑み住宅防火診断を中止しました。

警 防 編

1 消 防 機 関 の 出 動

(1) 災害等出動状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

出 動 区 分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	8	1 8 7	8	2 4 9
救 急	3, 2 4 8	9, 8 5 5		
救 助	3 6	2 2 9		
風水害等の災害	1	9		
捜 索	2	9		
特 別 警 戒	5 8	8 1	3 3 5	2, 0 5 8
演 習 ・ 訓 練 等	7 5	8 5 2	5 7	6 8 7
広 報 ・ 指 導	3 5 5	8 2 7	5 3 8	6, 3 1 9
警 防 調 査	1 1 0	3 7 9	5 2	4 3 8
火災原因調査	8	5 0		
予 防 査 察	2 7 4	6 4 7		
誤 報 等	2 0	9 9	4	1 4
そ の 他	2 1 7	9 3 7	3	1 6
合 計	4, 4 1 2	1 4, 1 6 1	9 9 8	9, 7 8 8

2 機 械 及 び 施 設

(1) 消防車両の現況

令和4年4月1日現在

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
消防本部・射水消防署	射水指揮1	指揮車	トヨタ			H17.2
	射水1	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H31.3
	射水2	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学1	化学消防ポンプ車(II型)	日野	長野	A-2	H30.2
	射水梯子1	はしご車(30m級)	日野			H28.10
	射水救助1	救助工作車(II型)	日野			H15.12
	射水搬送1	資機材搬送車	トヨタ			H29.11
	射水支援1	支援車(I型)	日野			H23.2
	射水査察1	査察車	トヨタ			H20.11
	射水査察2	査察車	トヨタ			H24.12
	射水救急1	高規格救急車	トヨタ			R1.11
	射水救急3	高規格救急車	トヨタ			H30.10
	射水指令1	指令車	トヨタ			H14.4
出張所 大門	射水3	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水救急2	高規格救急車	日産			R3.2
新湊消防署	射水指揮2	指揮車	トヨタ			H24.2
	射水4	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H22.11
	射水5	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	R3.10
	射水7	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	日本機械	A-2	H21.2
	射水救助2	救助工作車(II型)	日野			H27.2
	射水原液1	泡原液搬送車 5000ℓ	日野			R2.2
	射水査察3	査察車	トヨタ			H30.1
	射水査察4	連絡車	スズキ			H28.7
	射水搬送2	資機材搬送車	いすゞ			H5.12
	射水搬送3	隊員搬送車 (マイクロバス 24人乗)	日野			R3.11
	射水救急4	高規格救急車	ニッサン			H25.1
東部出張所	射水6	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水高所1	大型化学高所放水車	日野	モリタ	A-1	R3.2
	射水広報1	広報車	トヨタ			H11.2
	射水救急5	高規格救急車	トヨタ			H26.9

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	塚原分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H30.9
	作道分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	片口分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	堀岡分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H28.4
	海老江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H27.10
	本江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R3.10
	金山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R3.3
	大江分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	池多分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R2.10
	大門分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R1.12
	櫛田分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.1
	浅井分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	水戸田分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	二口分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	H30.9
	下分団 1	消防ポンプ車(CD-I 型)	いすゞ	モリタ	A-2	R1.12
その他	下搬送車	資機材搬送車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	広報車	トヨタ			H28.3
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7
	消防団広報車	広報車	ニッサン			H27.12

(2) 特殊資器材等の保有状況

令和4年4月1日現在

	資器材名		数量		資器材名		数量
救 助 用	空 気 呼 吸 器		6 5	化 学 ・ 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)		1 4 4 9
	酸 素 呼 吸 器		2		水性膜泡消火 (ℓ)		1 4 9 3 0
	送 排 風 機		4		油処理剤 (ℓ)		1 0 5
	油圧ジャッキ (ポートパワー)		3		油処理剤 (kg)		9 6 4. 7
	可 搬 ウ イ ン チ		5		油吸着マット (kg)		3 2 9. 8
	マ ッ ト 型 空 気 ジャッキ		4		オイルフェンス A 型 (m)		1 6 0
	油圧スプレッダー (大型含む)		5		消防用ホース 5 0 ミリ		1 7 3
	油 圧 切 断 機 (大 型 含 む)		7		〃 6 5 ミリ		2 2 1
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー		9		〃 7 5 ミリ		1 9
	ガ ス 溶 断 器		4		〃 1 0 0 ミリ		5
	チ ェ ン ソ ー		3		泡 ノ ズ ル 管 鎗		9
	鉄 線 カ ッ タ ー		1 2		ラインプロボーショナー		4
	空 気 鋸 (エ ア ソ ー)		4		放水銃 (フォグガン)		7
万 能 斧		2 9	高 圧 噴 霧 銃		1		
削 岩 機		3	大 量 送 水 ポ ン プ		1		
救 助 用	ハ ン マ ー ド リ ル		3	救 急 用	心肺蘇生訓練人形 (成人用)		3 5
	救 命 索 発 射 銃		7		心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)		1 5
	救 助 艇 (船 外 機 付)		2		気 道 管 理 訓 練 人 形		5
	救 命 ポ ー ト		4		A E D ト レ ー ナ ー		1 7
	潜水器具 (ウエットスーツ)		2 5		外 傷 模 型		2
	救 命 胴 衣		4 5		スクープストレッチャー		1 7
	救 命 浮 環		2 1		バ ッ ク ボ ー ド		1 2
	か ぎ 付 は し ご		8		イ ー バ ッ ク チ ェ ア		8
	三 連 は し ご		8		血 圧 計		8
	空 気 式 救 助 マ ッ ト		1		血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器		1 2
	サバイバースリングまたは救助用縛帯		2 0		心 電 計 (携 帯 型)		5
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器		2		傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー		5
	有 毒 ガ ス 測 定 器		2		自 動 式 人 工 呼 吸 器		5
放 射 線 測 定 器		2 8	手 動 式 人 工 呼 吸 器		9		
耐 電 衣		1 2	電 動 式 吸 引 器		1 0		
防 毒 衣		9	シ ョ ッ ク パ ン ツ		7		
耐 熱 服		9	自動式心臓マッサージ器		6		
バ ス ケ ッ ト 型 担 架		6	半 自 動 式 除 細 動 器		5		
投 光 器		2 3	輸 液 ポ ン プ		5		
携 帯 拡 声 器		2 1	オ ゾ ン 殺 菌 装 置		4		
簡 易 起 重 機		2	血 糖 測 定 器		8		
			陰 圧 式 固 定 マ ッ ト		8		

(3) 消防水利の現況

令和4年4月1日現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽		
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 未満
放 生 津	76	24	100	32	3	
新 湊	85	29	114	39	2	
庄 西	14	12	26	9	1	
塚 原	29	24	53	33	6	
作 道	54	40	94	59	20	
片 口	31	10	41	35	4	
七 美	14	2	16	31	8	
堀 岡	38	11	49	31	2	
海 老 江	49	4	53	39	4	
本 江	7	27	34	25	9	
戸 破	127	25	152	24		
三 ヶ	85	26	111	20		
橋 下 条	42	13	55	16		
金 山	29	18	47	30		1
大 江	43	30	73	25		
黒 河	41	11	52	16		
池 多	10	9	19	10		
太 閤 山	46	14	60	3		
中太閤山	38	7	45	7		
南太閤山	38	1	39	9		
大 門	35	19	54	9		
櫛 田	49	38	87	15		
浅 井	46	46	92	11		
水 戸 田	44	15	59	15	2	1
二 口	54	23	77	7		
大 島	102	103	205	47	10	
下	22	15	37	26	2	
合 計	1,248	596	1,844	623	73	2

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

年 別 区 分			平成 2 9 年	平成 3 0 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		7	16	10	9	7
	林 野 火 災 (件)						
	車 両 火 災 (件)		2	3	3	3	1
	船 舶 火 災 (件)					1	
	そ の 他 火 災 (件)		3	3	3	1	
	合 計 (件)		12	22	16	14	8
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		5	5	4	7	4
	半 焼 (棟)		1			3	1
	部 分 焼 (棟)		3	5	5	3	3
	ぼ や (棟)		8	9	7	3	3
	合 計 (棟)		17	19	16	16	11
建 物 焼 損		床 面 積 (m ²)	498.4	283.8	197.6	928.7	587
		表 面 積 (m ²)	66.9	831.3	93.8	137	72
林 野 焼 損 面 積 (a)							
そ の 他 焼 損 面 積 (a)							
死 者 (人)				4	1		
負 傷 者 (人)			2	7	2	4	3
り 災 世 帯 (世帯)			12	7	6	17	7
り 災 人 員 (人)			35	24	7	33	31
損 害 額 (千円)			32,141	176,228	126,339	80,679	22,954
出 火 率			1.3	2.4	1.7	1.5	0.9
全 火 災 1 月 当 た り	出 火 件 数 (件)		1	1.8	1.3	1.2	0.7
	損 害 額 (千円)		2,678.4	14,685.7	10,538.3	6,723	1,913
全火災 1 件当たり損害額 (千円)			2,678.4	8,010.4	7,896.2	5,763	2,869
建 物 火 災 1 件 当 た り	損 害 額 (千円)		2,996.3	10,919.8	12,633.9	8,923	3,143
	建物焼損	床面積(m ²)	71.2	17.7	19.8	103.2	83.9
		表面積(m ²)	9.6	52	9.4	15.2	10.3

※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

※ 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

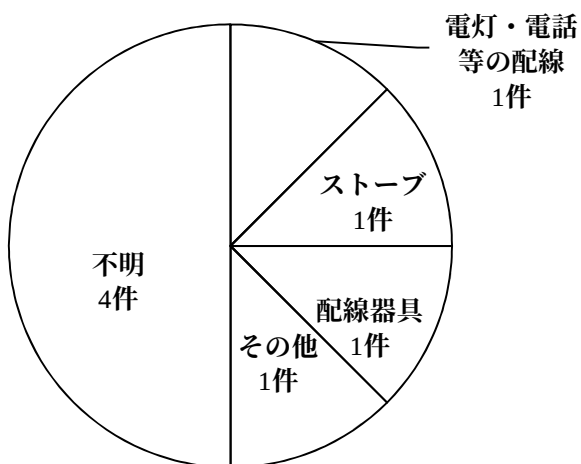
※ 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

※ 出火件数の()内は、爆発による件数をいう。

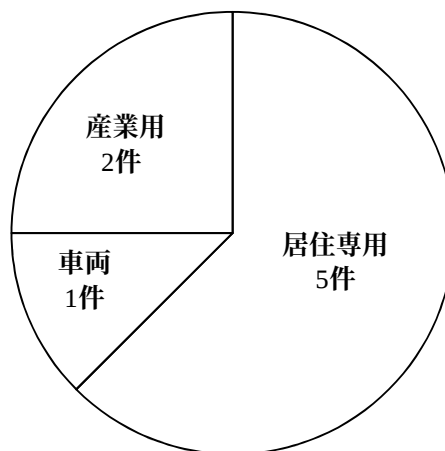
(2) 令和3年中の火災概要

(出火件数合計件)

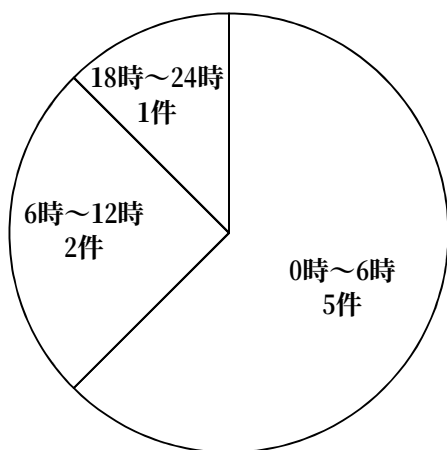
ア 原因別



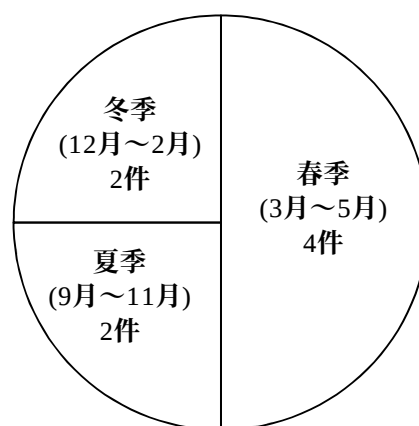
イ 用途別



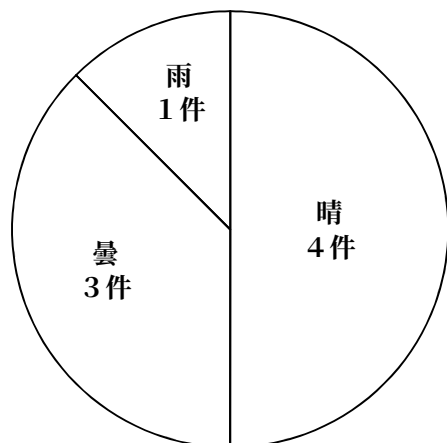
ウ 時間別



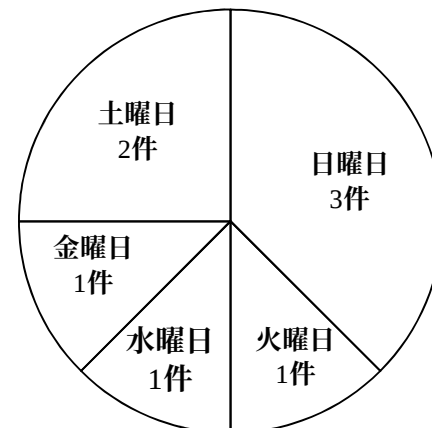
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

令和3年の火災件数 8 件

令和3年1月1日～令和3年12月31日

出火日	火災種別	出火原因	出 火 概 要
2月20日	建物	不明	不明
4月6日	建物	不明	車庫に駐車した車が1台焼損したもの。
4月18日	建物	電灯・電話等の配線	電源コードがショートし、建物が半焼したもの。
5月23日	建物	配線器具	コンセントでトラッキング現象が発生し、周囲の壁等に着火したもの。
5月30日	建物	不明	寝室の布団等が燃えたもの。
10月9日	車両	その他	バッテリープラス配線が被覆の経年劣化により短絡したもの。
10月20日	建物	不明	不明
12月10日	建物	ストーブ	就寝中に寝具が電気ストーブに接触し出火したもの。

(4) 火災による死傷者状況（過去３年間）

年別	出火日時	死傷者の発生した場所				死 傷 者		
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度
令和元年	2月27日 18時10分ごろ				畑	男	90	死亡
	6月19日 14時40分ごろ	工場	準耐	ぼや	溶融工場	男	41	重症
	8月5日 20時00分ごろ				運転室	男	46	重症
令和二年	7月14日 21時05分ごろ	共同住宅	耐火	部分焼	居室	女	33	軽症
	11月11日 8時25分ごろ	専用住宅	木造	全焼	居室	女	91	軽症
	11月20日 8時10分ごろ	居住サービス 業併用建築物	木造	全焼	サービス 店舗部分	女	86	重症
	12月7日 17時00分ごろ	専用住宅	木造	半焼	廊下	男	86	重症
令和三年	5月30日 4時40分ごろ	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	55	重症
						女	79	軽傷
	12月10日 4時00分ごろ	専用住宅	木造	ぼや	居室	男	73	中等症

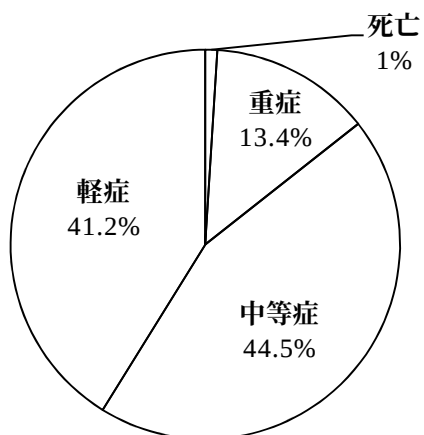
2 救 急 統 計

(1) 最近5年間の救急概要

年 別 区 分			平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出 動 件 数			3, 2 6 6	3, 4 9 0	3, 1 4 1	2, 9 4 2	3, 2 4 8
搬 送 人 員			3, 0 9 0	3, 3 4 7	3, 0 1 7	2, 8 4 9	3, 1 4 6
不 搬 送 件 数			2 1 0	1 7 9	1 4 4	1 3 5	1 2 8
出 動 件 数 内 訳	火 災		9	2 5	1 4	1 0	7
	自 然 災 害				1		2
	水 難		1 0	9	7	3	8
	交 通		2 8 5	2 4 0	2 5 5	1 9 5	2 0 2
	労 働 災 害		6 7	6 7	6 1	5 1	5 7
	運 動 競 技		2 6	3 9	1 9	6	2 3
	一 般 負 傷		4 7 5	5 2 1	4 8 6	5 3 9	5 1 1
	加 害		9	1 7	1 0	9	3
	自 損 行 為		2 7	2 6	3 0	3 7	3 9
	急 病		2, 0 2 8	2, 2 1 0	1, 9 5 6	1, 8 1 5	2, 0 7 9
	そ の 他	転 院 搬 送	3 1 2	3 2 5	2 8 2	2 6 5	3 0 9
		医 師 搬 送		2	1	1	
		資 器 材 等 輸 送					
		そ の 他	1 8	9	1 9	1 1	8
合 計			3, 2 6 6	3, 4 9 0	3, 1 4 1	2, 9 4 2	3, 2 4 8

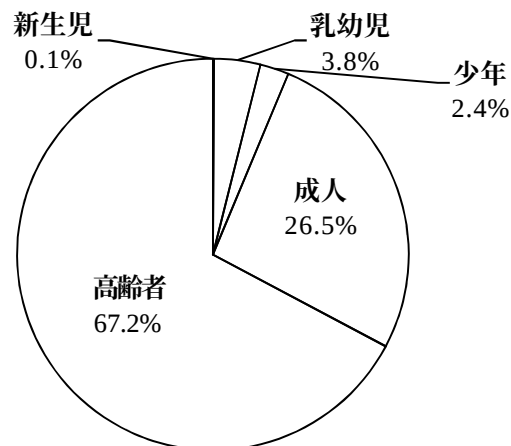
(2) 令和3年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



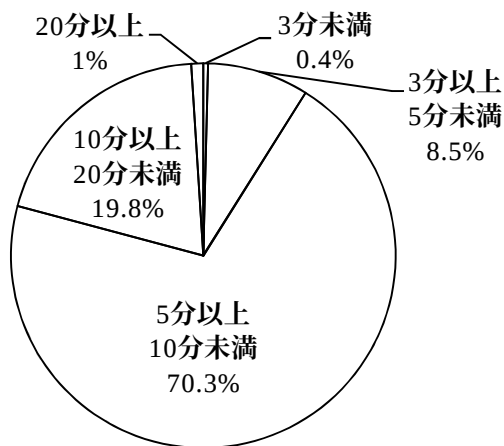
(注) 軽 症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



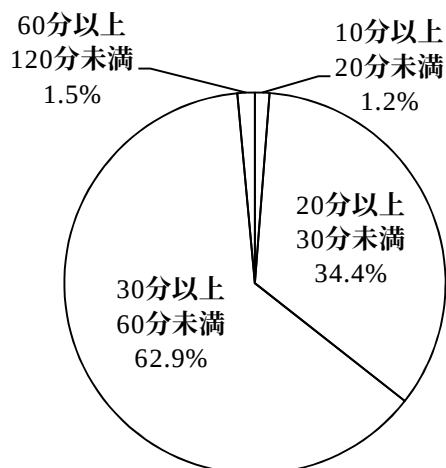
(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
 少 年：満7歳以上満18歳未満の者
 成 人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間（分）



(注) 覚知～現場到着
 最長現場到着時間 35分
 現場到着平均所要時間 7.8分

エ 医療機関収容所要時間（分）



(注) 覚知～現場～医療機関収容
 最長収容時間 116分
 収容平均所要時間 33.4分

(3) 医療機関別搬送人員状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

事故種別 医療機関			急 病		交 通		一般負傷		その他		計	
				う ち 管 外		う ち 管 外		う ち 管 外		う ち 管 外		う ち 管 外
救 急 告 示 関	国 立		101	101	5	5	9	9	58	58	173	173
	公 立		985	307	114	38	288	67	161	89	1,548	501
	公 的		367	366	34	34	69	69	161	161	631	630
	私 的	病 院	544	4	64		131		48	21	787	25
		診 療 所										
	小 計		1,997	778	217	77	497	145	428	329	3,139	1,329
そ の 医 療 他 機 関 の	国 立											
	公 立											
	公 的											
	私 的	病 院	3	1			1	1			4	2
		診 療 所	1	1					2		3	1
	小 計		4	2			1	1	2		7	3
合 計	国 立		101	101	5	5	9	9	58	58	173	173
	公 立		985	307	114	38	288	67	161	89	1,548	501
	公 的		367	366	34	34	69	69	161	161	631	630
	私 的	病 院	547	5	64		132	1	48	21	791	27
		診 療 所	1	1					2		3	1
合 計			2,001	780	217	77	498	146	430	329	3,146	1,332

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

区分 種別	対象 人員	処置総数	止 血	固 定	人工呼 吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸 入
							うち 自動		うち 自動	
急 病	2,001	9,597	13	14	5			86	63	461
交通事故	217	935	14	68				1	1	6
一般負傷	498	2,137	53	40				15	10	37
その他	430	1,976	22	19	2			14	12	104
合 計	3,146	14,645	102	141	7			116	86	608

区分 種別	気 道 確 保					保 温	被 覆	在 宅 療 法 継 続			
	エ ア ウ エ イ 鼻	喉 頭 鏡・ 鉗子等	ラ リ ン ゲ ア 等	気 管 挿 管	点 滴			外 瘻	その他		
急 病	221		6	4	1	849	5	109	14	30	78
交通事故	1					58	22	1			1
一般負傷	26		8			177	77	7		2	5
その他	25			1	2	159	30	16		6	10
合 計	273		14	5	3	1,243	134	133	14	38	94

区分 種別	シ ョ ン ツ ク	除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素 飽 和 度	心 電 図	静脈路確保	
										CPA前	CPA後
急 病		11		2	1,994	1,879	644	1,907	1,365	2	4
交通事故					214	210	77	215	48		
一般負傷				1	498	474	80	480	170		1
その他		1			423	412	91	413	243	2	
合 計		12		3	3,129	2,975	892	3,015	1,826	4	5

区分 種別	血 糖 値 測 定	ブ ド ウ 糖 投 与	エ ピ ペ ン 投 与
急 病	22	1	
交通事故			
一般負傷	1		
その他			
合 計	23	1	

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種 別 \ 年 度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	合 計
上級救命講習	14		7			21
普通救命講習	932	799	801	51	144	2,727
救命入門講習	1,074	911	977	100	120	3,182
その他救命講習	1,332	1,298	1,455	146	68	4,299
応急手当普及員講習	7				26	33
合 計	3,359	3,008	3,240	297	358	10,262

(2) 対象者別受講状況

平成17年11月1日～令和4年3月31日

対 象 者 講 習 別		一般市民	事業所	学 校	消 防 団 女性クラブ	合 計
上級救命講習	回 数	7	4	12		23
	受講者	93	25	181		299
普通救命講習	回 数	285	408	267	31	991
	受講者	4,924	6,153	5,996	403	17,476
救命入門講習	回 数	47	45	63	1	156
	受講者	921	566	7,378	9	8,874
その他救急講習	回 数	284	260	97	2	643
	受講者	10,081	6,607	6,999	130	23,817
応急手当普及員 講習	回 数	10	1		4	15
	受講者	79	19		58	156
合 計	回	633	718	439	38	1,828
	人	16,098	13,370	20,554	600	50,622

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は54名である。

(3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 17,476人
上級救命講習修了証 299人

4 救 助 統 計

(1) 最近5年間の救助概要

年 別 区 分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
救助出動件数		64	65	54	50	36
事故種別	火 災	7	14	9	9	5
	交 通 事 故	33	21	16	13	7
	水 難 事 故	10	11	10	9	8
	自 然 災 害					1
	機械による事故	1	2	1	1	2
	建物等による事故	1	3	4	9	8
	ガス及び酸欠事故				1	
	破 裂 事 故					
	そ の 他	12	14	14	8	5
出 動	車 両	162	149	119	114	90
	人 員	545	554	439	409	322
救助活動件数		26	21	26	24	17
活 動	車 両	65	56	72	59	46
	人 員	227	210	244	204	167
救 助 人 員		26	21	23	26	16
被 救 助 者	生 存	20	18	19	21	12
	死 亡	6	3	4	5	4

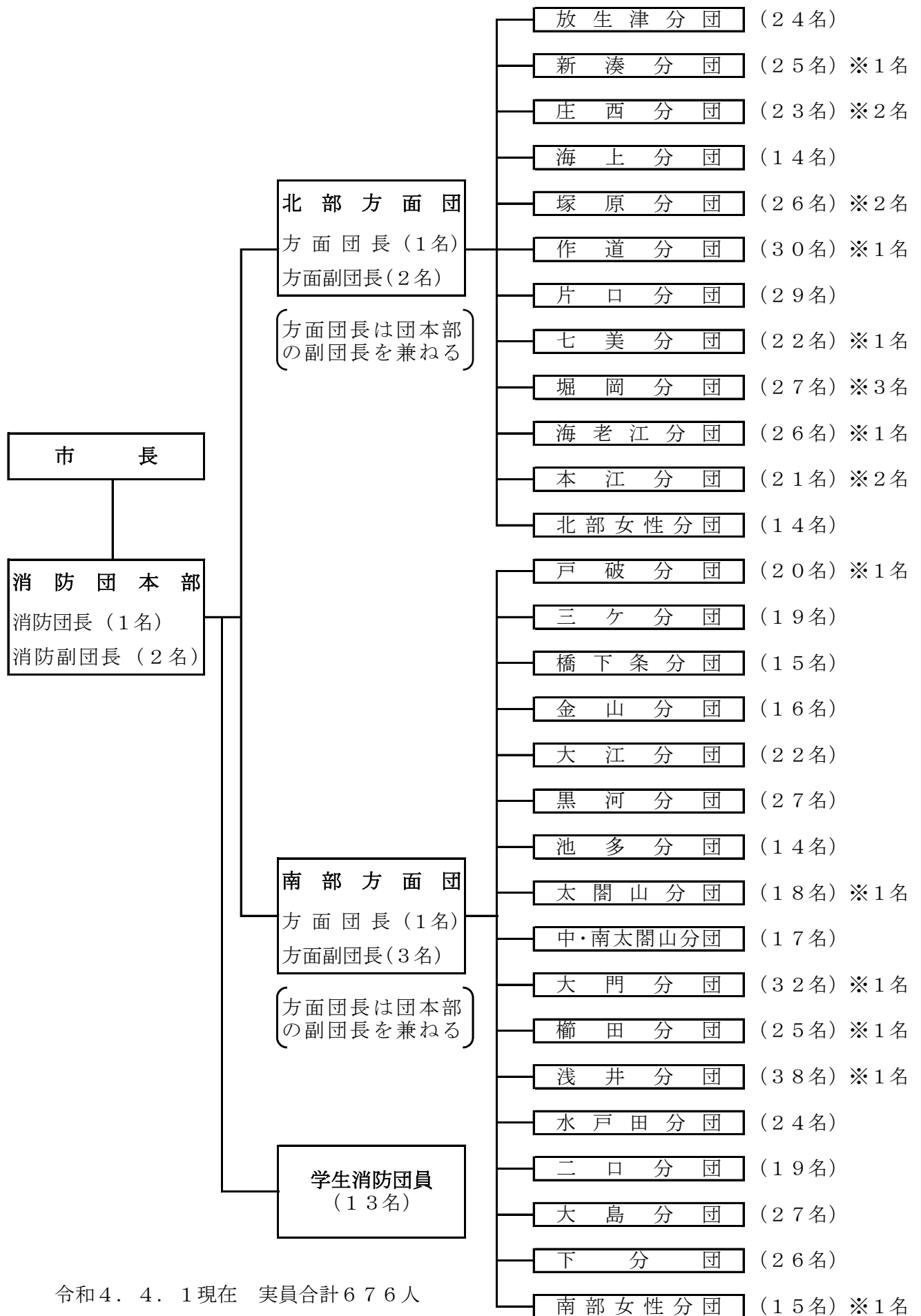
(2) 事故種別救助活動状況

令和3年1月1日～令和3年12月31日

救助人員等 事故種別	出動件数	活動件数	救助人員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽症	中等症	重症	死亡	けが無
火 災	5									
交 通 事 故	7	5	4	1	5	2	2			1
水 難 事 故	8	5	4		4		1		3	
自 然 災 害	1									
機械による事故	2	1		1	1		1			
建物等による事故	8	5	3	2	5		1		1	3
ガス及び酸欠事故										
破 裂 事 故										
そ の 他	5	1	1		1			1		
合 計	36	17	12	4	16	2	5	1	4	4

消防団編

1 消 防 団 組 織 図



令和4. 4. 1現在 実員合計676人
条例定員757人

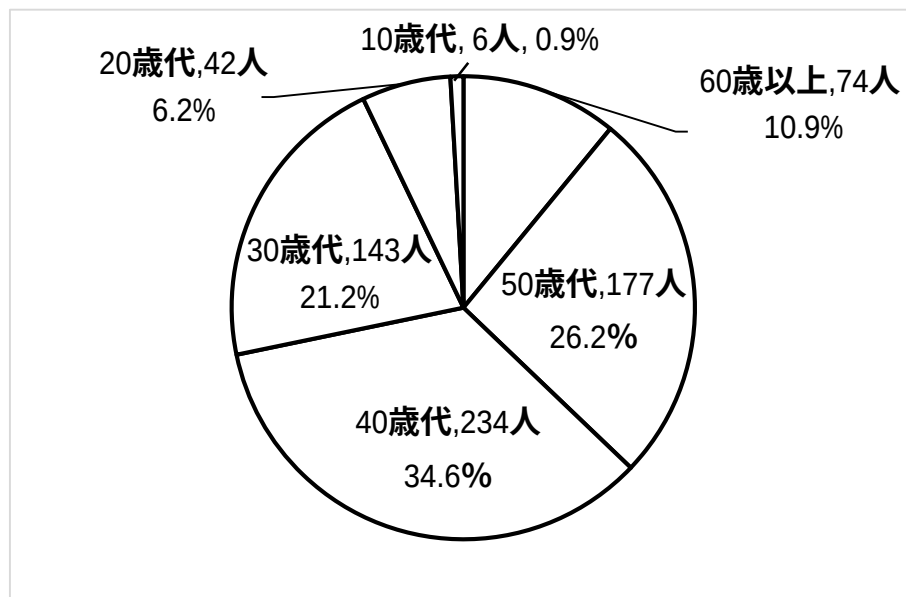
2 階 級 別 年 齡 状 況

令和4年4月1日現在

階 級 年 齢	団 長	副団長	分団長	副分 団長	部 長	班 長	団 員	合 計
2 0 歳 未 満							6	6
20 歳以上～25 歳未満							14	14
25 歳 〃 ～30 歳 〃							28	28
30 歳 〃 ～35 歳 〃							53	53
35 歳 〃 ～40 歳 〃						7	83	90
40 歳 〃 ～45 歳 〃					3	30	92	125
45 歳 〃 ～50 歳 〃		1		1	8	37	62	109
50 歳 〃 ～55 歳 〃			2	4	21	46	31	104
55 歳 〃 ～60 歳 〃			7	14	18	17	17	73
6 0 歳 以 上	1	6	20	10	7	8	22	74
合 計	1	7	29	29	57	145	408	676
平 均 年 齢 (歳)	67.1	62.8	62.3	58.8	54.1	49.4	41.2	46.0

年 齢 構 成

団 員 数 676人
平均年齢 46.0歳



3 報酬・手当状況

令和4年4月1日現在

手当	支給単位	階級別支給金額(円)							
		団長	副団長 方面団長	方面 副団長	分団長	副 分 長	部長	班長	団員
職務報酬	年 額	100,000	84,000	72,000	52,500	43,000	38,000	37,000	36,500
		機能別団員 18,500							
出勤報酬	日 額	8,000 円 (1 日)、4,000 円 (半日)							
費用弁償	1 回	1,800 円 1 人当たり							

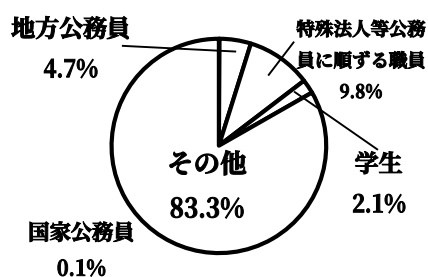
4 在職年数状況

令和4年4月1日現在

5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上	合 計
109	101	139	112	89	59	67	676

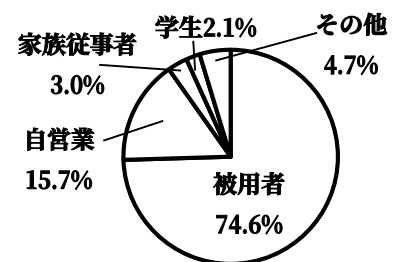
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



・国家公務員	1 人
・地方公務員	32 人
・特殊法人等公務員に順ずる職員	66 人
・学生	14 人
・その他	563 人
	計 676 人

(2) 就業形態別の状況



・被用者	504 人
・自営業者	106 人
・家族従業者	20 人
・学生	14 人
・その他	32 人
	計 676 人

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数

237事業所

令和4年4月1日現在

(2) 活 動 概 要

令和3年4月1日～令和4年3月31日現在

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	1	17
消 火 技 術 競 技 会	0	0
防 災 講 演 会	0	0
研 修 会	0	0
合 計	1	17

2 私設消防団等の現況

組織数 29組織

団員数 430人

令和4年4月1日現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	14
	久々湊 //	13
	野 村 //	13
	津 幡 江 //	11
	今 井 //	15
	殿 村 //	8
	西 三 ヶ //	21
	新 生 町 //	17
	沖 //	9
塚 原 地 区	寺 塚 原 私設消防団	10
	沖 塚 原 //	11
	川 口 自衛防災隊	13
片 口 地 区	久々江地区自主防災会	13
大 門 地 区	枇 杷 首 私設消防団	16
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	29
	広 上 //	22
櫛 田 地 区	布 目 沢 自衛消防団	11
	荒 町 自衛消防隊	13
水 戸 田 地 区	水 戸 田 自衛消防隊	10
大 島 地 区	今 開 発 私設消防団	16
	新 開 発 //	10
	赤 井 //	13
	小 林 自治消防団	12
	北 高 木 自衛消防団	10
	八 塚 //	18
	小島地区 //	14
	中 野 私設消防団	27
	若 杉 //	25
	新町自治会 自警団	16
合 計	29組織	430

3 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 29クラブ

クラブ員数 668人

令和4年4月1日現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
新湊作道保育園 幼年消防クラブ	S60. 7.17	小杉東部保育園 幼年消防クラブ	H7. 6. 8
片口保育園 //	S60. 7.24	大島南部保育園 //	H7. 6.22
塚原保育園 //	S60. 8. 1	金山保育園 //	H7. 6.27
七美幼稚園 //	S61. 1.27	杉の子保育園 //	H8. 6. 7
池多保育園 //	S63. 6. 5	千成保育園 //	H8. 6.12
大江保育園 //	S63. 6.18	黒河保育園 //	H8. 6.19
あおい幼稚園 //	H1. 5.17	あいあい保育園 //	H8. 7. 4
第3あおい幼稚園 //	H1. 5.17	大門きらら保育園 //	H12. 6.28
太閤山あおい幼稚園 //	H1. 5.17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
射水おおぞら保育園 //	H1. 6.1	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
新湊中部保育園 //	H3.11.19	大門わかば幼稚園 //	H16. 4. 1
放生津保育園 //	H3.11.20	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
八幡保育園 //	H3.12. 3	海老江こども園 //	H29. 4. 1
下村保育園 //	H7. 5.26	新湊うみいろこども園 //	R2. 4. 1
小杉西部保育園 //	H7. 5.31		

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15クラブ

クラブ員数 1,520人

令和4年4月1日現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
大島小学校 少年消防クラブ	S44.12.15	太閤山小学校 少年消防クラブ	S59.11. 1
金山小学校 //	S58. 3.14	片口小学校 //	S60. 7.15
中太閤山小学校 //	S58.10.17	作道小学校 //	S60. 9.19
小杉小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9.30
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	堀岡小学校 //	S60.10.23
大門小学校 //	S59. 5.11	新湊小学校 //	S60.11. 7
下村小学校 //	S59. 5.11	放生津小学校 //	S60.11.25
東明小学校 //	S59. 6.26		

4 女 性 防 火 ク ラ ブ の 現 況

クラブ数 7クラブ

クラブ員数 91人

令和4年4月1日現在

名 称	結 成 日
作 道 女性防火クラブ	S60. 7.15
庄 西 地 区 //	H 6.12.19
三 日 曾 根 //	H 7. 9.12
善 光 寺 //	H 8. 4.12
塚 原 女性防災クラブ	H17. 7. 1
小 杉 女性防火クラブ	H25. 7. 8
大 門 //	H25. 7. 8

5 防 火 推 進 員 会 の 現 況

会員数

令和4年4月1日現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	30

消防年報 令和４年版

編集日 令和４年６月
編 集 射水市消防本部

住 所 富山県射水市橋下条１５２２番地
〒 ９３９－０３３２
電 話 ０７６６－５６－０１１９
ＦＡＸ ０７６６－５６－９５４２
メー ル fire@city.imizu.lg.jp